

1 次の文の「 」にあてはまる言葉を □ からえらんで書きましょう。

- (1) かれは、ぼくには「 」もくれず、駅のほうへ走っていった。
- (2) マラソン大会の練習で、ぼくは「 」がぼうになった。
- (3) 兄は「 」がかたいので、決してひみつをもらさない。
- (4) みんなの前で先生からほめられたので、ぼくは「 」が高かった。

□ ・ 足 ・ 鼻 ・ 目

2 次の言葉をそれぞれの意味に合うように、□ に漢字で書きましょう。

(1) もの □ を大切にする。

(2) きる シャツとトレーナーを□る。

母は働き□だ。

紙を三角に□る。

(3) おう

ねこがきずを □う。

犬がボールを □う。

(4) かえす

図書室に本を □す。

妹を先に家へ □す。

3 次の漢字の総画数を、漢数字で書きましょう。

- (1) 駅 「 」
- (2) 度 「 」
- (3) 飲 「 」

4 次の意味のことわざを □ からえらんで書きましょう。

(1) 失敗しっぱいしないように前もってじゅんびする。

(2) ちりのように小さなものでも、積み重なると山のように大きくなる。

(3) 意外なところから意外なものが出てくること。

ひょうたんからこま・ころばぬ先のつえ・ちりも積もれば山となる

1 次の文の「**□**」にあてはまる言葉を **□** からえらんで書きましょう。

- (1) かれは、ぼくには「**目**」もくれず、駅のほうへ走っていった。
- (2) マラソン大会の練習で、ぼくは「**足**」がぼうになった。
- (3) 兄は「**口**」がかたいので、決してひみつをもらさない。
- (4) みんなの前で先生からほめられたので、ぼくは「**鼻**」が高かった。

口・足・鼻・目

2 次の言葉をそれぞれの意味に合うように、**□**に漢字で書きましょう。

(1) 物 **物** を大切に**する**。

母は働き**者**だ。

(2) きる

シャツとトレーナーを**着**る。  
紙を三角に**切**る。

ねこがきずを**負**う。

犬がボールを**追**う。

(4) かえす

図書館に本を**返**す。  
妹を先に家へ**帰**す。

3 次の漢字の総画数そうを、漢数字で書きましょう。

- (1) 駅「**十四**」
- (2) 度「**九**」
- (3) 飲「**十二**」

4 次の意味のことわざを **□** からえらんで書きましょう。

- (1) 失敗しっばいしないように前もってじゅんびする。

( **ころばぬ先のつえ** )

- (2) ちりのように小さなものでも、積み重なると山のように大きくなる。

( **ちりも積もれば山となる** )

- (3) 意外なところから意外なものが出てくること。

( **ひょうたんからこま** )

ひょうたんからこま・ころばぬ先のつえ・ちりも積もれば山となる